

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	研究の名称 寛骨臼形成不全症患者における寛骨臼回転骨切り術の 3 次元シミュレーション解析
	研究の対象 2010 年 1 月から 2019 年 12 月に当院を受診した寛骨臼形成不全症患者 30 例
	研究の目的 寛骨臼形成不全症ではまだ軟骨がそれほど傷んでいない時期に、将来軟骨がすり減って変形性股関節症に進行することが予測される患者さんには、寛骨臼の骨切りを行ってそれを外側へ回転することにより進行を予防する寛骨臼回転骨切り術が行われます。その際に、どの程度回転させれば十分な改善がえられるのかを 3 次元的に評価する方法が確立されていません。また過剰な回転により関節の曲がりが悪くなることもあり、これらも評価して術前計画をたてる必要があります。今回は、患者さんの CT データからコンピューター上で手術のシミュレーションを行って術前評価する方法を確立することを目的としてこの研究を行います。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から 2021 年 9 月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は	研究に使用する試料・情報

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>提供する試料・情報の項目</p>	<p>情報：病歴、治療歴、カルテ番号、CT データ、単純 X 線データ 等</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名 浜松医科大学整形外科学講座 星野裕信</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学整形外科学講座 星野裕信</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することや、あなたの情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 整形外科学講座 担当者： 星野裕信</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

TEL : 053 - 435-2299

E-mail : hhoshi@hama-med.ac.jp